



2024年度

8月 園だより

社会福祉法人雲柱社
五日市保育園

今年はあまり梅雨らしい梅雨ではありませんでしたね。それでも梅雨明けが宣言され、ようやく夏本番という感じでしょうか。強い日差しに夏が来たことを実感します。園庭のプラタナスの木が子どもたちを強い日差しから守るように心地よい木陰をつくってくれています。しっかり水分補給をするなど暑さには十分気を付けながら、子どもたちと一緒に夏ならではの遊びを思い切り楽しみたいと思います。

「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」
(マタイ7章12節)

「自分がされて嫌なことは人にしない」という言葉があります。自分だったら、こんなことをされたら嫌だと想像し、自分も人にははしないことはとても大切なことです。

一方で聖書にあるイエスの教えは「人にしてもらいたいことは何でも、あなたがたも人にしなさい」という言葉です。

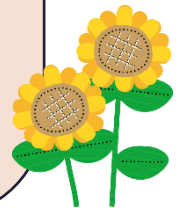
「嫌なことは人にしない」というのは、どちらかというと他者との関りに関して消極的なイメージですが人が関わらなければ嫌なことをすることもありません。一方で「してもらいたいことを人にもする」ということは他者との関りを持たなければすることが出来ません。

イエスや保育園の創設者である牧師、賀川豊彦が実践し、示してきたように私たちも人と関わる中で、自分がしてもらったらうれしいことを身近なところから実践していきたいですね。誰かにやさしくしてもらって嬉しかったことを、また他の誰かに繋げることで、優しさがどんどん広がっていくことでしょう。

特別なことではなくても、日常の中で「ありがとう」を伝えたり気持ちの良い挨拶をすることからでも始められることです。

8月は終戦記念日など、平和について考える機会が多くあります。平和は守るものではなく作っていくものという言葉聞いたことがあります。一人ひとりが平和に関心を持つことから平和は始まるのではないのでしょうか。

自分たちの周りだけでなく、世界中の人々の平和を心から願います。



友だちと笑い合うこと、お家の人と一緒に食事をする事、安心して眠ること、許し合えること…神さまに守られている日常がどんなに幸せで平和であるかを改めて思います。

「お互いがお互いを想い、大切にし、平和をつないでいく心」が子どもたちの中に育ち、一人一人が平和を作り出す大人になりますように。そして子どもたちが見上げる空がいつまでも美しい空でありますように。

(園長 関根富美子)



虫探しも楽しい(*^^*)♪



水遊び♪
楽しみ方もそれぞれです♪

